

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスいちごん		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 1日		～ 7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 1日		～ 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 8日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・曜日ごとに活動を分かりやすく提示し、各保護者様のニーズに合わせた利用の仕方を取り組めること	・1週間で様々なニーズに対応できるように5領域に沿いながら活動に取り組むようにしている	・改良点や現在の活動に対する満足度を保護者様と利用者様にヒヤリングをし、さらに充実させていく
2	・利用者様の様子をラインなどを用いて保護者様にお伝えしている為、どんな活動を行ってどんな雰囲気か活動に取り組んでいるかが分かりやすいところ	・個人情報などに十分注意しながらインターネットの活用をしている	・文面や写真だけでなく、各スタッフから利用者様の細かい様子を口頭でお伝えしていく
3	・定期的に保護者様との面談を行っており、利用者様の課題や保護者様の悩みなどをヒヤリングしながら支援に活かしているところ	・コグニティブトレーニングなどを用いて各利用者様にあった個別課題に取り組んでいる	・ソーシャルスキルトレーニングなども用いながら、さらに支援内容を充実させていくようにしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様同士の集まりや催しが少ないため、他利用者様との交流が少ないこと	・年に数回しか行っていないため、集まる機会が少ない	・回数を少しずつ増やしていき、保護者様が参加しやすい案内を行って集まる機会を増やしていく
2	・災害時などの訓練や対応について保護者様に明確にお伝えができていないこと	・訓練の様子をお伝えすることや、実施回数が少ない	・訓練を実施したときの様子を細かく保護者様にお伝えするとともに、実施回数を増やしていく
3	・他施設との交流がないこと	・スタッフのみの交流となっている	・スタッフのみではなく、利用者様も参加できるイベントなどを探して交流をしていく

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービスいちごん

公表日 年月日 令和7年2月15日

利用児童数 23

回収数 18

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	8			運動をするときは十分ではない時がある かもしれない	現在ある空間を工夫して活動を行って いきます
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2		1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	2		6		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	11	3		4		
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	15	3			一緒に課題について考えてくれている	引き続き支援を行っていきます
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	11	7				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	10	3		5		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	11	2		5		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	2		4		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	15	1		2	曜日ごとに変わるため満足している 詳しく聞いてみたい	お伝えできていない部分は詳しくお話し していきます
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	2	13		3	いまのところない	出来る限り交流を広めていきたいと思 います
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	15	3				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	9	5		4		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	6	10		2		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	13	4		1	職員全員と出来ているがわからないが、 出来ていると思う	全員とかわかりを持てるようにしてい きます
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1				
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	7		2	年に数回あるが、参加出来ない あまり知らない	各保護者様に案内をしています	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	7		3	考えて対応している	引き続き行っています
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	5		4	ラインなどを活用している	引き続き行っています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	1		2	写真などを用いて活動の様子をよく伝えてくれている	引き続き行っています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1		1	注意していると思う	引き続き行っています
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	5			ラインなどで説明がなされている入所の時に説明がされている	利用者様にわかりやすく説明をしています
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	10			しているかどうかわからない	実施したことをお伝えしていきます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	11		3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	10		2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	1		2		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	2			活動によるが楽しみにしている	
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	3				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービスいちごん		公表日		年 月 日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・走り回るには狭いが、全体を見て1人1人を把握するには適している部屋のスペースであると思う			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6					
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6					

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	6			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			・年に3～4回、保護者参加の会を開催している
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			・現在、食物アレルギーの利用者様はいない ・アレルギーや苦手な食べ物は必ず聞き取りを行っている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	3		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスいちごん		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 1日	～	令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 1日	～	令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	令和6年 11月 1日	～	令和7年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 8日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問先との連携を密に取っている為、利用者様と保護者様への支援を適切に行っている	・定期的に訪問先の担当者との会議を行っている	・保護者様と利用者様との3者面談のような形で連携をより強くしていく
2	・訪問後に職員同士で話し合いや会議を行い、訪問支援の質を高めている	・訪問支援員間での情報共有を毎日行っている	・情報をより正確なものにするために第3者からの意見を増やしていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員の資質向上のために必要な講義を積極的に取り組めていない	・必要な講義などを受講するなどの動きが少ない	・職員が各々必要だと思う講義を積極的に取り組めるように意識づけていく
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービスいちごん
------	--------------

公表日 令和7年 2月 15日

利用児童数 13

回収数 7

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。		2		5		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	7					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4	3				
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5	2				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	5	1		1		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	3	3		1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	3	2		2		
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	1	3		3		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。		3		4		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	5	2				
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	3	1		3		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	2				
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。			5	2		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	6	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	6	1				
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4			3		
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	2	3		2			

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1	1	5		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4	2	1		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	6	1			
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5		2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6		1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。			2	5	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5		2		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5		2		
	28	事業所の支援に満足していますか。	7				

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

児童デイサービスいちごん

公表日 _____ 年 月 日

利用施設数 9 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	1			
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1		支援員によって差があると思う	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	1		困りごとを真摯になって聞いてくれている	
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	1			
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービスいちごん		公表日		令和7年 2月 15日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	4				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	4				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	3	1	外部機関との連携をより強くしていく		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	2	2	職員の向上のために必要な講義などを積極的に 受けていくように心がける		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	4				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	4				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	4				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	4				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	4				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	4					

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	3		不足している為積極的に連携を行っていく	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4				
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	2			専門的な知識を増やして職員の向上をしていく
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		4			積極的に参加の機会を増やしていく
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4				
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		4			保護者様にお伝えして実施していく
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4				
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		4			交流ができていないため、案内を行っていく
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4				
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4				
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4				
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4				
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4				
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	1			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4				

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	2		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4			